

令和7年4月27日

保護者各位

南城市立佐敷小学校
校長 前川 真哉
(公印省略)

連休の過ごし方について

うりずんの季節となり、沖縄では大変過ごしやすいさわやかな風が感じられます。新年度がスタートして早くも1か月近くが過ぎ、新学年・学級の生活にも慣れてきたころでしょう。さて、5月2日から5日間の連休を迎えます。以下のことに十分気をつけ、有意義で安全な連休を過ごしましょう。

1. 健康な生活を送る

- (1) 早寝、早起きをしましょう。
- (2) 毎日しっかり食事（朝・昼・晩）をとり、適度な運動を心がけましょう。

2. 安全な生活を送る

- (1) 道路を横断するときは、左右を確認し、車が止まったのを確認して横断しましょう。
- (2) 自転車の決まりを守り、安全に気をつけて乗りましょう。
- (3) 車道や車の往来の激しい所では遊ばないようにしましょう。
- (4) 海や用水の近くでは遊ばないようにし、釣りに行くとき等は大人と一緒にいきましょう。
- (5) 道路や他人の敷地内（駐車場等）では遊ばないようにしましょう。

3. 不審者から身を守る

- (1) 家の人に行き先、目的、帰宅時間、同伴者を伝え、許可を得てから出かけましょう。
- (2) 知らない人に友達の住所や電話番号を教えないようにしましょう。
- (3) 危険を感じたら、近くの人や民家に助けを求めましょう（Tel 与那原警察署 098-945-0110）。
- (4) ゲームセンターを利用する場合は、保護者も一緒に行きましょう。
- (5) スマートフォンやタブレット、パソコンの利用については親子で約束を決めましょう。

※上記に関わる通信機器のトラブルが多く発生しています。不要なネット検索やSNS上への個人情報推察されるような情報の公開はしない等、十分に注意してください。

4. 家庭での学び（自立した学習者）

- (1) 子ども自ら課題に向かい、子ども自身が主体的に取り組める環境に心掛けましょう。
- (2) 家庭でできる体験活動をたのしみましょう。
- (3) 読書に親しむ時間を大切にしましょう。

5. ハブ咬症防止

- (1) ハブの活動が盛んになる時期なので、山や畑、草地では遊ばないようにしましょう。
- (2) 夜間道路を歩く際は、特に農道や草むらのある道に気をつけましょう。
- (3) ハブ等を見かけたときは、いたずらせずに速やかに遠ざかるようにしましょう。
- (4) 万が一、ハブに咬まれたときは激しい動きをせずに、身近な人（大人）に助けを求め、早急に医療機関で治療を受けてください。